

(保護者記入)

登園届

福生保育園園長殿

園児名 _____

診断年月日 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 医療機関名 「 _____ 」に
おいて、病名「 _____ 」と診断されました。

この度、医療機関名 「 _____ 」において、病状が回復し、集団生活に
支障がない状態であると判断されましたので、

登園可能年月日 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日より登園いたします。

保護者名 _____

印またはサイン _____

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水泡・潰瘍が発症した 数日間	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、 普段の食事がとれること
伝染性紅斑(リンゴ病)	発疹出現の1週間前	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎(ノロ、ロタ、 アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間 (量は減少していくが数週間ウイルスを排 泄しているので注意が必要)	嘔吐、下痢などの症状が治まり、普段の 食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度 ウイルスを排泄しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、 普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水泡を形成している間	すべての発疹が痂皮化(かさぶた)してから
突発性発疹		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
インフルエンザ	症状がある期間(発症前24時間から発症 後3日間程度までが最も感染力が強い)	発症後最低5日間かつ解熱した後3日を 経過するまで
新型コロナウイルス	発症後5日間	発症した後5日を経過し、かつ症状が 軽快した後1日を経過すること

(医師記入)

意見書

福生保育園園長殿

園児名 _____

診断年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日に病名「 _____ 」と診断した本児に
ついては、症状が回復し集団生活に支障がない状態になったので、 _____ 年 _____ 月 _____ 日
から登園可能であると判断します。

_____ 年 _____ 月 _____ 日

医療機関名 _____

医師名 _____ 印またはサイン _____

感染症名	感染しやすい時期	登園のめやす
麻疹 (はしか)	発症1日前から発疹出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
風疹	発疹出現の前7日間くらいから後7日間くらい	発疹が消失してから
水痘 (水ぼうそう)	発疹出現の前1~2日から痂皮形成 (かさぶた) まで	すべての発疹が痂皮化してから
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで、又は5日間の適切な抗生剤による治療が終了するまで
結核		医師により感染の恐れがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがないと認めるまで
咽頭結膜熱 (プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため、結膜炎の症状が消失してから
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1~2週間、便から数週間~数か月排出される	医師により感染の恐れがないと認めるまで
腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26等)		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの